

様

アービタックス+FOLFOX-6 療法

科

医師:  
看護師:  
薬剤師:

【治療計画】

1コース 49 日 コース  
休薬期間を含む(必須) 可能な限り繰り返し投与

		投与量	手技	時間	Day1	8	15	22	29	36	43	49
アービタックス	初回	400 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	2hr	↓							
	2回目以降	250 mg/m <sup>2</sup>		1hr		↓	↓	↓	↓	↓	↓	
エルプラット	L-OHP	85 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	2hr	↓		↓		↓			3週間休薬
レボホリナート	ℓ-LV	200 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	2hr	↓		↓		↓			
5-FU		400 mg/m <sup>2</sup>	全開		↓		↓		↓			
5-FU		2,400 mg/m <sup>2</sup>	持続静注	46hr	↓		↓		↓			

(インフュージョンポンプにて持続注入)  
※アービタックス:1週間間隔で投与  
FOLFOX :2週間間隔で投与  
Day50より次クール開始

1) アロキシ 0.75 mg  
デカドロン 6.6 mg  
生食 100 ml  
※アービタックス単剤の日は、アロキシなし  
点滴静注 30分かけて

2) アービタックス 初回 mg 400mg/m<sup>2</sup>  
2回目以降 mg 250mg/m<sup>2</sup>  
生食 初回 500 mL  
2回目以降 250 mL  
点滴静注 初回投与 :2時間かけて  
2回目以降:1時間かけて

※アービタックス投与後1時間経過観察

3) 次の2種類の輸液を同時に投与  
エルプラット mg 85mg/m<sup>2</sup>  
5%ブドウ糖注 250 mL  
点滴静注 2時間かけて

レボホリナート mg 200mg/m<sup>2</sup>  
生食 250 mL  
点滴静注 2時間かけて

4) 5-FU mg 400mg/m<sup>2</sup>  
生食 50 mL  
全開 (bolus) 投与

Day 1~2 (46時間)

5) 5-FU mg 2400mg/m<sup>2</sup>  
生食 mL  
点滴静注 46時間かけて(インフュージョンポンプ)

※治療計画は変更になることがあります